

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	文化財課担当課長 吉田 宗一
文財－06 公開宣伝事業		■ 自治事務	主管課 文化財課
		□ 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	歴史環境	施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため
効果	郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える

2 平成26年度に実施した事業の概要

郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会、埋蔵文化財の地下道ギャラリーパネル写真展等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人 口	177,243人	人 口	177,464人	
	世 帯 数	80,676世帯	世 帯 数	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	1,643	決算値(千円)	618	
	国県支出金	205	国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	1,438	一般財源	618	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,812	人件費(千円)	7,654	
	総事業費(千円)	9,455	総事業費(千円)	8,272	
	市民1人当りの経費(円)	53	市民1人当りの経費(円)	47	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	文化財についての情報の周知や宣伝を効果的に行っていく				
課題解決のために行った平成26年度の取組	遺跡調査研究発表会、遺跡調査速報展、文化財めぐり、郷土芸能大会の開催、『鎌倉の埋蔵文化財』を発行、庁舎内での出土品展示の提案など、文化財の周知、啓発に努めた				☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題 新たな課題	あらゆる機会をとらえ、文化財についての情報の周知、宣伝が十分とは言えない。効果的な周知方法を引き続き検討し、実施していく必要がある。				
効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない			
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない			
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある			
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある			
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である			
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している			
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済	○-2. 適正な受益者負担を導入している		
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-1. 既に市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要である		
			協働実施済の場合のパートナー		
事業内容の方向性	☒ a:事業内容を見直す ☐ b:事業内容は現状通りとする ☐ c:事業を休止又は廃止する ☐ d:他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒ 見直しの種類 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直しの内容	文化財を広く周知していくため、さらに効果的な方法を検討・実施する必要がある	
予算規模の方向性	☒ A:予算規模を拡大する ☐ B:予算規模は現状維持とする ☐ C:予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	郷土芸能大会は、周知・宣伝・舞台設営等を一部外部委託することで、より効果的な宣伝・演出を可能にすることができ、さらなる集客が見込める。客数が増えることで、より多くの人々に市内の芸能についての理解を深めてもらうことができる。		
総評	各種事業の実施により、文化財の周知、啓発に努めてきたが、十分とは言えない。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

事業実施に係る指標						単位	人	指標の傾向		備考
指標の内容	鎌倉市遺跡調査・研究発表会観客数					単位				
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	観客数が多いほど、より多くの市民が、市内の埋蔵文化財への理解を深めていると判断できるため。		
目標値	280.0	280.0	280.0	280.0	280.0	280.0	280.0			
実績値	280.0									
達成率	100.0%									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
目標値										
実績値										
達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---